

# ホームページ開設 - 奮戦記 -

風神 裕

## 1. はじめに

2008年3月末で三菱電機を退職、現在、(財)工業所有権協力センターに再就職しています。この財団は、特許庁の関連財団で、特許出願に関わる先行技術の調査が主な業務で、職員の大部分は、各メーカーを退職された方々です。この財団はクラブ活動が盛んで、私も「パソコン同好会」に所属しています。

そんな関係で、2010年度の総会にてホームページ委員となり、Mwe シニア会のホームページをリニューアルすることとなり、以下はその奮戦記です。

## 2. URL とレンタルサーバ

以前のホームページは、元会員の方が契約しているプロバイダのホームページサーバーを又借の様な形で借りていました。レンタル料かかなり高額だったのと URL 名がやたらと長く使い勝手悪かったので、心機一転、独自のドメイン名を持つことにしました。「www.mwe.com」の名前が欲しかったのですが、これは、McDermott Will & Emery という法律事務所が既に使用していました。この法律事務所は、米国と欧州に 1000 名規模の弁護士を抱えているとのこと。com は無理でしたが、.jp に空きがあり、「mwe.jp」のドメイン名にて登録することができました。どうして http://mwe.jp のような短いアドレスで、Mwe シニア会のホームページに接続できるのかと疑問をお持ちかとおもいます。現在、容量 50GB のサーバーを借りていますが、このサーバーの本当のアドレスはもっと長い名前です。この長い名前を mwe.jp に読み替える為の変換テーブルが世界中のサーバーに配布されているからです。adhoc 無線の転送プロトコルと同じような原理です。そんな訳で、米国の FC2 inc.社にドメイン利用料とサーバーレンタル料で、以前と比較すれば半分以下ですが、年間 1 万円弱を支払っています。

## 3. ホームページの作成

WEB ページに表現するには HTML(Hyper Text Markup Language)を使用します。昔習った FORTRAN とは多少異なるプログラム言語ですが、ホームページビルダーのような市販のソフトウェアを使用すれば簡単に WEB ページ用のファイルを作成できます。パソコン同好会でも、最初はホームページビルダーを使用していましたが、構成に手を加えたい時、メニュー以外の構成にしたい時、思ったようなものをつくるのに苦労します。むしろ、最初から HTML で書き上げた方が、内容も理解でき、楽な場合があります。現在、パソコン同好会では、ワードパッドを用いて、プログラムを直接書き込んでいます。但し、HTML の文法を理解しないでプログラムを書くのは多少無謀なので、まず、参考書「HTML&スタイルシートトレーニングブック (渡邊希久子著、株式会社ソーテック社)」にて勉強しました。イタリアンレストランのホームページ作成を教材とし、丁寧に説明されています。教材の一部であるファイルはソーテック社のホームページからダウンロードでき、これを用いて、約 2 週間程度掛ければ、教科書通りのイタリアンレストランのホームページを作り上げることが出来ます。これ一つマスターしておけ

ば、後は、簡単な変更で色々なホームページに流用できます。Mwe シニア会のホームページの前に、卒業した高等学校同期会のホームページを作成しました。

ここで、スタイルシートとは、カスケーディング・スタイルシート(Cascading Style Sheets : CSS)のことで、ホームページの見栄え、即ち、デザイン部分を担当させたものです。文書の論理構造を HTML 形式にて、デザインを CSS 形式で記述することで、ホームページのファイルが随分簡素になります。また、デザインは共通性が高いので、他のファイルに流用することも可能です。でも、まだ理解が十分でなく、WEB 画面の大きさを変化させた時、違和感の出るページも残っています。この点をご容赦下さい。

#### 4. 会員からの投稿について

ホームページは構成や見栄えだけでは飽いてきます。やはり、書かれている内容が重要です。今回のリニューアルでは、会員からの投稿のページを設け、皆様の原稿をアップロードすることにしました。Mwe シニア会会員向けの内容で、公序良俗に反しない限り、どのような分野のものでもアップロードいたします。

手書きの原稿は無理ですが、電子ファイルであれば、わざわざ PDF 形式に変換されなくとも、ホームページ委員会にて、ファイル変換の作業を行います。但し、Word 文書などに画像を埋め込む場合、画像ファイルの大きさに配慮して下さい。最近では、携帯電話内臓のカメラでも 1MB の大きさの写真が簡単に撮れるため、これをそのまま埋め込みますと、WEB ページから読む時時間が掛かり大変です。200kB 程度の大きさに縮小してから埋め込んで下さい。写真ファイルの大きさを小さくするには、「縮小専用」というフリーソフトがあり、重宝しています。

また、マイクロソフト社のオフィスには簡単にHTML形式のファイルに変換する機能が付加されています。名前を付けて保存→その他の形式→ファイルの種類→単一ファイルWEBページ を選ぶと、簡単にHTML文書になります。是非試してみてください。

#### 5. あとがき

ホームページを作っていると、どうしても分からないことが出来てきます。そんな時は、誰かに聞くしかありません。ホームページのプロトタイプを作っている時、オフラインでは、タイトル画像が正しく表示されるのに、アップロードした後に確認するとこの部分が欠落していました。レンタルサーバー管理者の方に、サーバー側の欠陥ではと質問した所、即座に次のような回答が返ってきました。

お客様の該当ファイル名の指定に誤りがあるかと思われます。「title.gif」という画像名で画像を指定されておりますが、実際にファイルマネージャーにあるのは「title.GIF」となっておりますので、正常に画像の指定が行えていない状態です。「title.gif」と画像名を変更後、正常に表示されるかどうか、ご確認下さいますようお願い致します。

拡張子を大文字で表記すると、オフラインでは読み取るが、オンラインでは読み取らないのですね。お恥ずかしい限りです。